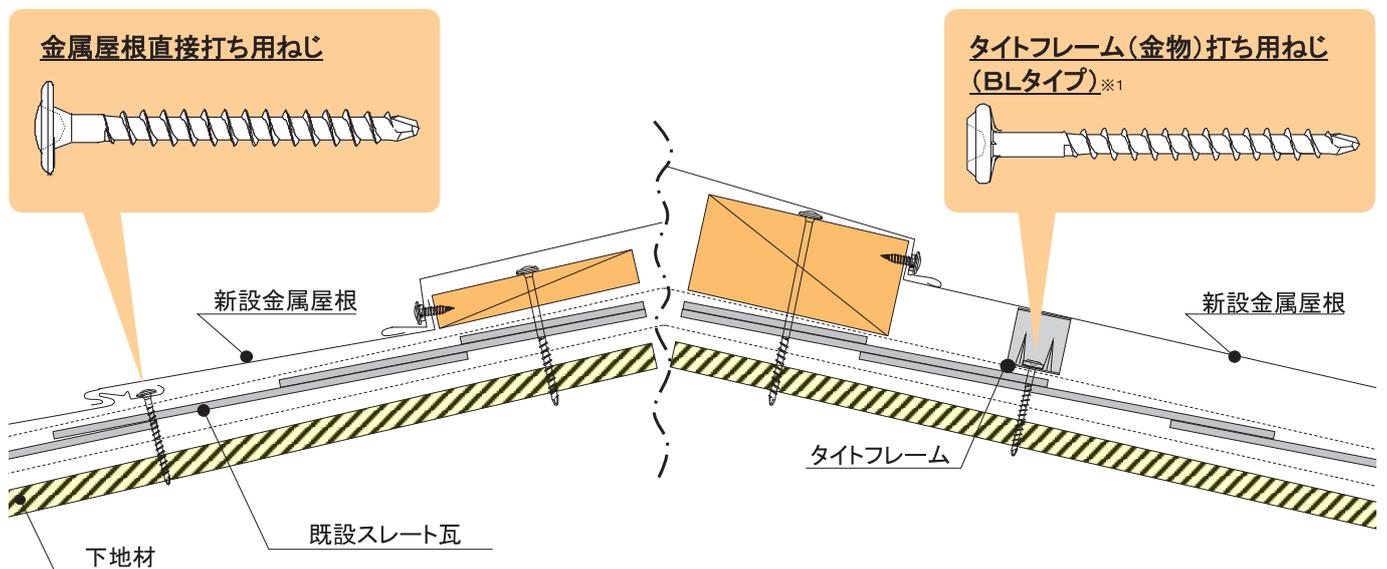


住宅スレート瓦 金属屋根改修用

金属屋根
+
スレート瓦
締結用ねじ

スレート瓦 改修施工時のポイント

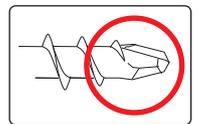
従来のスレート瓦のみの新設施工の場合は、釘打ち用の穴が明いておりこの穴を利用して施工されているが、スレート瓦の上に金属屋根を施工する場合は、スレート瓦に穴を明け、更に屋根下地材である木材にしっかり保持させなければならない。



※1 BLタイプとは、頭部が座面が相手材(金物)に着座した時に起こる頭飛びを軽減するために開発された、当社オリジナル形状です。

従来の使用ねじとその問題点

- ▶ ドリルねじ= スレート屋根に穴は明くが、下地材である木材への保持力が出ない。
- ▶ 尖り先ねじ= 下地材への保持力は得られるが、スレート瓦に穴を明けられないため下穴を明ける等の工数が必要となる。



問題解決のポイント 特殊先端形状の採用により...

- ▶ 金属屋根材+スレート瓦+下地木材 全てに対して下穴無しで一発貫通が可能です。
- ▶ 特殊刃先とねじ部分のバランスにより高い保持力も実現しました。
- ▶ 施工性、耐久性に優れたねじとなっております。

商品仕様

- ▶ サイズ 3.8×L45 ▶ 材質・表面処理 鉄(SWCH18A) クロメート

※その他のサイズ、材質、表面処理、頭部・ねじ部形状の制作も可能です。